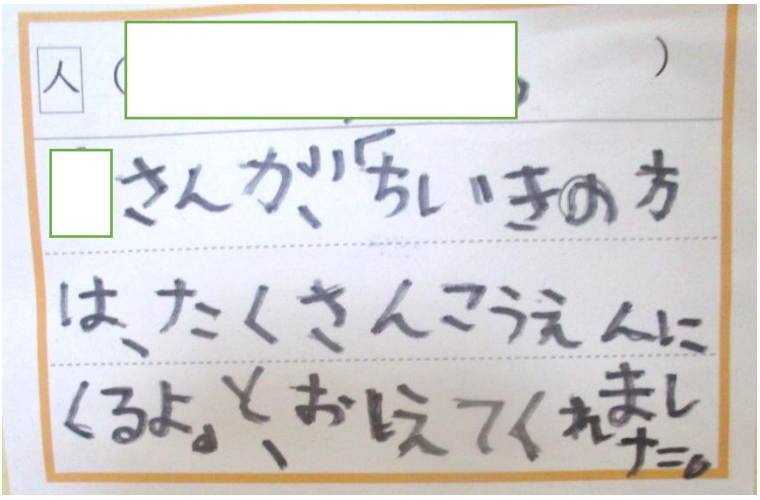
長崎市立大園小学校　校長室だより　Ｎｏ102

6月 今日の一言



８．６．１８　校長　渕上　卓也

「嬉しかったんですよ！！」



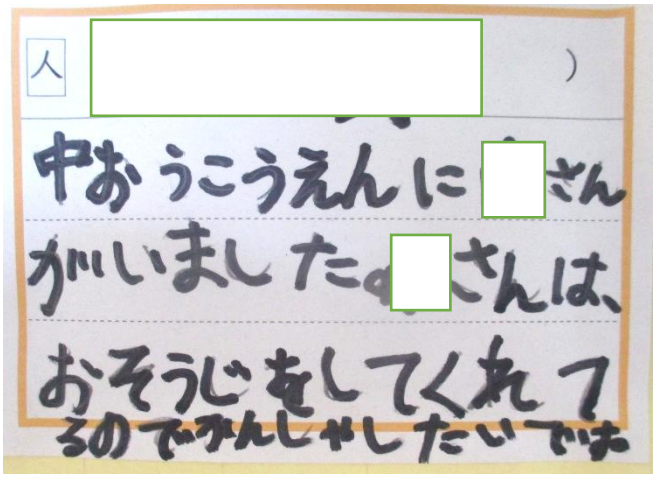
先週のある朝、いつものように立哨していると、お世話になっている民生委員の方が、「校長先生、おはようございます。」と、私のところに来られました。開口一番、「嬉しかったんですよ！！」

メモを開きながらご報告いただいたのは、２年生の女の子から声を掛けられたということでした。「２年生の〇〇ちゃんと〇〇ちゃんから、『〇〇さん、こんにちは。中央公園でいろいろ教えてくれて、ありがとうございました。教えてもらったことを、プリントに書きました。』と言ってもらったんですよ。本当に嬉しかったし、大園っ子が大好きになりました。」ということでした。

この方は、子どもたちはもとより、地域の方も楽しく安全に利用できるよう、日々中央公園の整備や清掃をしてくださっています。もちろん完全ボランティアです。子どもたちのことでご迷惑をかけることも多々あります。それでも、地域のために！！子どもたちのために！！と活動を継続されているのです。頭が下がる思いです。感謝しかありません。

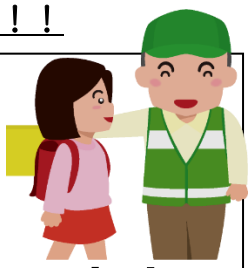
ちょうど２年生が生活科のお勉強で中央公園に出かけると聞きましたので、この方にゲストティーチャーをお願いしました。「こういう方の支えがあって、公園で遊べている！！」ということを知ってほしかったからです。ねらい通りの学びができました。

「地域には、自分たちの生活を支えてくださっている方々がたくさんいること。」「あいさつや感謝の言葉などで、恩返しができること。」「自分たちにも、地域のためにできることがあること。」・・・ｅｔｃ　これからも伝え続けたいと思います。大園小校区に住んでいらっしゃる方々の「しあわせのバケツ」が、みんないっぱいになりますように！！



＜今日の一句＞

よく見てね
たくさんの方
支えてる



卓也